

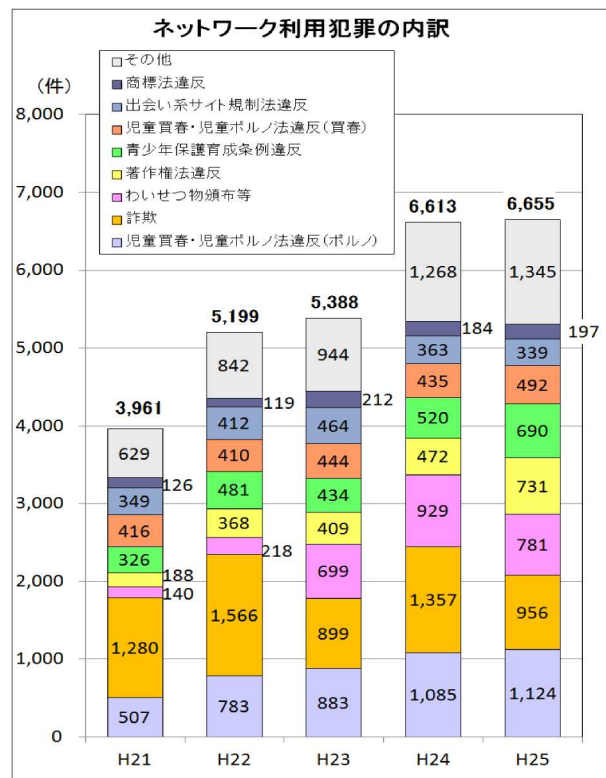
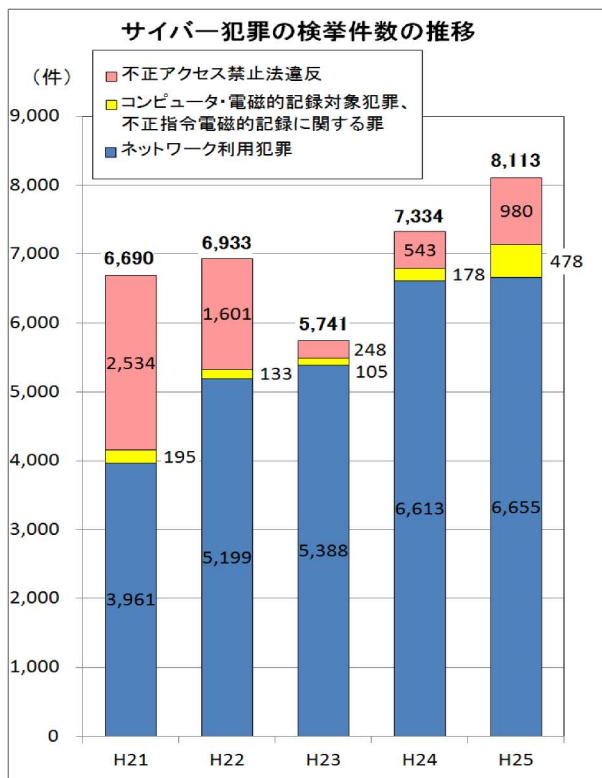
平成25年中のサイバー犯罪の検挙状況等について

1 サイバー犯罪の検挙状況

【1頁】

平成25年中のサイバー犯罪の検挙件数は8,113件(前年比+779件、+10.6%)で、過去最高を記録。

- (1) ネットワーク利用犯罪は6,655件(+42件、+0.6%)で、過去最高。
- (2) 不正アクセス禁止法違反は980件(+437件、+80.5%)。
- (3) コンピュータ・電磁的記録対象犯罪及び不正指令電磁的記録に関する罪は478件(+300件、+168.5%)。
うち、不正指令電磁的記録に関する罪は27件。



2 サイバー犯罪等に関する相談状況

【3頁】

平成25年中に都道府県警察の相談窓口で受理したサイバー犯罪等に関する相談件数は84,863件(前年比+7,048件、+9.1%)。

- (1) 詐欺・悪質商法に関する相談は36,237件(+7,124件、+24.5%)。
- (2) 迷惑メールに関する相談は10,682件(-2,264件、-17.5%)。

3 今後の対策

- (1) 全国協働捜査方式及びサイバー犯罪特別対処班の活用による、効率的・効果的なサイバー犯罪の取締りの推進を図る。
- (2) 新種のウイルスを検知する資機材等の活用、教養の充実により、悪質・巧妙化するサイバー犯罪の取締りの推進を図る。
- (3) 相談者側の視点に立ち、迅速かつ適切なサイバー犯罪等に関する相談対応を推進する。

平成25年中のサイバー犯罪の検挙及び相談状況について

第1 サイバー犯罪の検挙状況

1 検挙件数

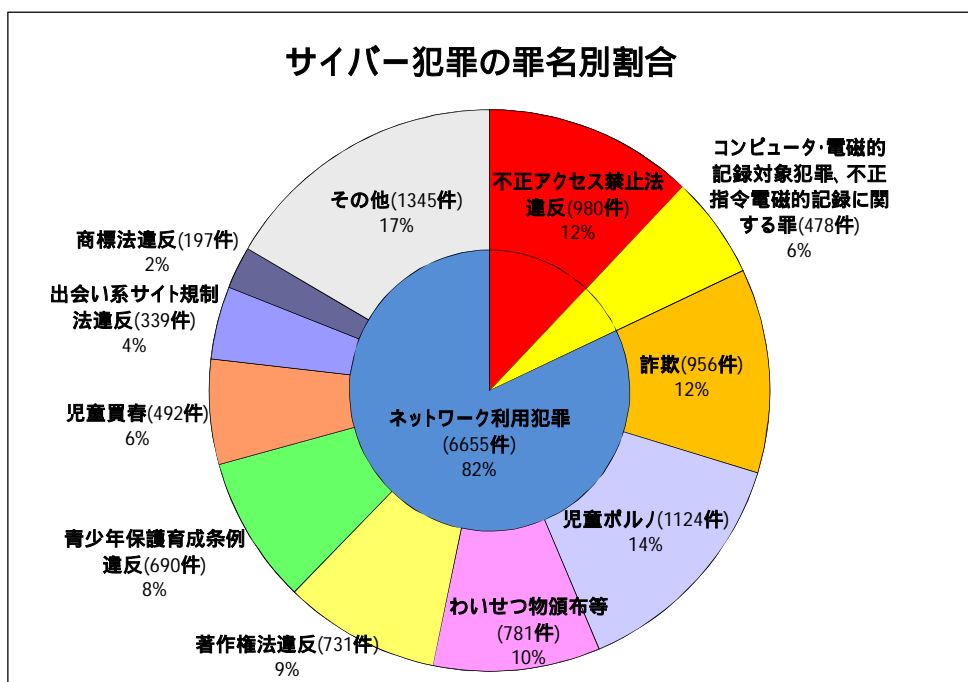
罪名	年					前年比増減	
	H21	H22	H23	H24	H25		
不正アクセス禁止法違反	2,534	1,601	248	543	980	+ 437	+ 80.5%
コンピュータ・電磁的記録対象犯罪、不正指令電磁的記録に関する罪	195	133	105	178	478	+ 300	+ 168.5%
電子計算機使用詐欺	169	91	79	95	388	+ 293	+ 308.4%
電磁的記録不正作出・毀棄等	22	36	17	35	56	+ 21	+ 60.0%
電子計算機損壊等業務妨害	4	6	6	7	7	± 0	-
不正指令電磁的記録作成・提供	-	-	0	4	8	+ 4	+ 100.0%
不正指令電磁的記録供用	-	-	1	34	14	- 20	- 58.8%
不正指令電磁的記録取得・保管	-	-	2	3	5	+ 2	+ 66.7%
ネットワーク利用犯罪	3,961	5,199	5,388	6,613	6,655	+ 42	+ 0.6%
詐欺	1,280	1,566	899	1,357	956	- 401	- 29.6%
うちオークション利用詐欺	522	677	389	235	158	- 77	- 32.8%
児童買春・児童ポルノ法違反(児童ポルノ)	507	783	883	1,085	1,124	+ 39	+ 3.6%
わいせつ物頒布等	140	218	699	929	781	- 148	- 15.9%
著作権法違反	188	368	409	472	731	+ 259	+ 54.9%
青少年保護育成条例違反	326	481	434	520	690	+ 170	+ 32.7%
児童買春・児童ポルノ法違反(児童買春)	416	410	444	435	492	+ 57	+ 13.1%
出会い系サイト規制法違反	349	412	464	363	339	- 24	- 6.6%
商標法違反	126	119	212	184	197	+ 13	+ 7.1%
その他	629	842	944	1,268	1,345	+ 77	+ 6.1%
合計	6,690	6,933	5,741	7,334	8,113	+ 779	+ 10.6%

その他には、名誉毀損、脅迫、覚せい剤取締法違反等の薬物事犯、売春防止法、児童福祉法、犯罪収益移転防止法等の違反がある。

ネットワーク利用犯罪の定義

犯罪の構成要件に該当する行為についてネットワークを利用した犯罪、又は構成要件該当行為でないものの、犯罪の実行に必要な不可欠な手段としてネットワークを利用した犯罪をいう。例えば、児童買春及び青少年保護育成条例違反については、ネットワーク上で連絡を取り合った者同士がネットワーク上において性交等に合意している場合に限って計上している。

2 サイバー犯罪の罪名別割合



3 主なサイバー犯罪検挙事例

不正アクセス禁止法違反

【不正アクセス禁止法違反、電子計算機使用詐欺】

被疑者（自営業・男性・36歳）は、携帯電話販売店において、陳列中の携帯電話機を使用し、携帯音声通信事業者のサーバに不正アクセスした上、オンラインゲームサイトで使用できる仮想通貨の購入手続きを行い、携帯電話販売店に料金を課金させて支払いを免れた。（7月・愛知、三重）

コンピュータ・電磁的記録対象犯罪

【電子計算機使用詐欺】

被疑者（無職・男性・34歳）は、電子書籍購入代金の支払いを免れるため、自己の携帯用端末に不正なアプリケーションをインストールし、同アプリケーションを利用して電子書籍販売の事務処理に使用するサーバコンピュータに虚偽の情報を与え、不実の電磁的記録を作り、電子書籍をだまし取った。（6月・警視庁）

不正指令電磁的記録に関する罪

【不正指令電磁的記録供用】

被疑者（出会い系サイト運営者・男性・59歳）らは、スパムメール配信に利用するメールアドレスを収集する為、スマートフォンの電話帳データを抜き取るアプリを作成し、これを電池が改善されるアプリと偽って、事情を知らない者にダウンロードさせ、ウイルスを供用した。（9月・京都、大分）

ネットワーク利用犯罪

【詐欺及び組織犯罪処罰法違反（組織的詐欺）】

被疑者（出会い系サイト運営者・男・40歳）らは、同人らが運営する出会い系サイトにおいて、芸能人等を装ったサクラ従業員を使い、サイト会員からメール交換等のサイト利用料金をだまし取っていた。（6月・警視庁）

【出会い系サイト規制法違反（届出義務違反・禁止誘引行為幫助）】

被疑者（会社員・男・34歳）は、公安委員会に届出をしないで、出会い系サイトを開設するとともに、同サイト利用者の援助交際目的に関する禁止誘引行為の書き込みを容易ならしめた。（6月・大阪）

【著作権法違反】

被疑者（会社員・男性・39歳）は、テレビ番組のデータを著作権者の承諾を受けることなく、ファイル共有ソフトを用いて不特定多数のインターネット利用者に配信した。（10月・栃木）

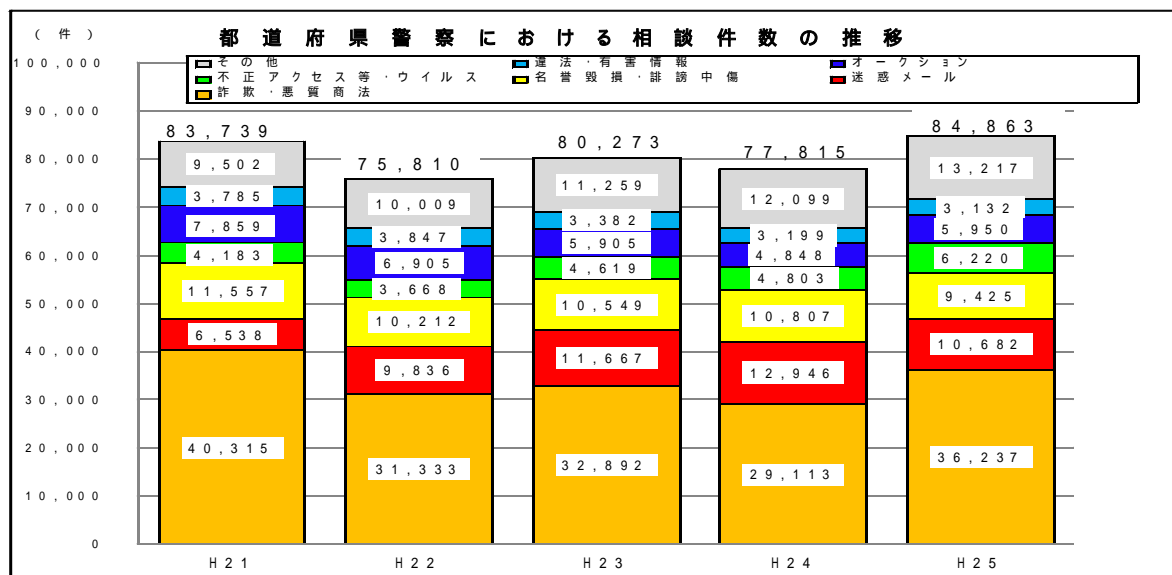
【不正競争防止法違反】

被疑者（会社役員・男性・34歳）らは、有料の衛星放送を無料で視聴できるように不正に改ざんされた「B-CASカード」を、インターネット上に密売サイトを開設して不特定多数のインターネット利用者に閲覧させて客を募り、購入客に販売して不正競争を行った。（7月・警視庁）

第2 サイバー犯罪等に関する相談状況

1 相談件数の推移

	H21	H22	H23	H24	H25	前年比増減	
詐欺・悪質商法に関する相談 (インターネット・オークション関係を除く)	40,315	31,333	32,892	29,113	36,237	+7,124	+24.5%
迷惑メールに関する相談	6,538	9,836	11,667	12,946	10,682	-2,264	-17.5%
名誉毀損・誹謗中傷等に関する相談	11,557	10,212	10,549	10,807	9,425	-1,382	-12.8%
不正アクセス等、コンピュータウイルスに関する相談	4,183	3,668	4,619	4,803	6,220	+1,417	+29.5%
インターネット・オークションに関する相談	7,859	6,905	5,905	4,848	5,950	+1,102	+22.7%
違法・有害情報に関する相談	3,785	3,847	3,382	3,199	3,132	-67	-2.1%
その他	9,502	10,009	11,259	12,099	13,217	+1,118	+9.2%
合計	83,739	75,810	80,273	77,815	84,863	+7,048	+9.1%



2 主な相談事例

詐欺・悪質商法に関する相談

アダルトサイトの年齢確認ボタンを押しただけで、会員登録されてしまい、高額料金を請求された。
ネットショッピングで購入手続きを行い、代金も支払ったが、届いた商品は偽物だった。

迷惑メールに関する相談

出会い系サイトやアダルトサイトの広告メールが大量に送られてきた。
懸賞金が当たったというメールが送られてきた。

名誉毀損・誹謗中傷等に関する相談

ブログなどで実名を出され、誹謗中傷する内容が書き込まれていた。
勝手に顔写真などを掲載され、事実無根の書き込みをされていた。

不正アクセス等に関する相談

勝手にインターネットバンキングを利用され、不正送金されていた。
オンラインゲームで不正アクセスされ、自分が利用できなくなった。